

対象児:1歳児 ばら組

作成者:上野舞子

作成日:2025年11月14日

保育のねらい:音やリズムに親しみ、身体全体で表現することを楽しむ。



## ー保育の振り返りー

ある日、太鼓の音に興味を示した子どもたち。保育室でも玩具を太鼓に見立て「トントン」「ドンドン」と叩く姿が見られました。

その後、地域の太鼓台祭りをきっかけに手作り太鼓台や手作り太鼓を用意し、太鼓台を運んだり太鼓を叩いたりしながらお祭りごっこを楽しむようになりました。「ぴーぴっ！」「よいさー！」とお友達と声を合わせたり、「ドンドンドン！」と笑顔で太鼓を叩く姿に音やリズムを通したつながりが感じられました。太鼓に興味を示し楽器への興味を深めてほしいという思いからリズム遊びができるものを子どもたちと一緒に作ることにしました。

お散歩で拾ったどんぐりを使ってマラカス作りに挑戦。完成したマラカスを鳴らして「シャカシャカ！」と再びリズム遊びが始まりました。リズム遊びをするうちに音やリズムの関心がどんどん広がっていきました。これからも、身近な素材や出来事を通して表現遊びを豊かにしていくたいです。(自然との関わり・生命尊重、豊かな感情と表現)